



目次

2-3 ● 2020年度を迎えるにあたり  
仁誠会 理事長 田尻 哲也  
仁誠会介護統括本部長  
仁誠会看護部長・仁誠会技士部長

4-5 ● 永年透析 20年・30年を語る

6-7 ● 2019年度入職者～私たちの1年間の成長～

8 ● 2020年度「地域支援活動」のご案内

2020年  
入職おめでとう  
ございます

2020年4月1日  
医療法人社団仁誠会 入職式

# 生涯現役社会

～いのち、輝かせる～



医療法人社団 仁誠会  
理事長 田尻 哲也

今年度から2年間、私たち仁誠会職員一同は患者さんや利用者さんとともに『生涯現役社会』のち、輝かせる』をテーマに色々取り組んでいきます。

戦後日本社会は復興復旧、高度成長・インフラ整備とともに発展しました。同時に国民の寿命延長を目標に掲げて、結核や肺炎、がんなどに対する医療・薬剤の進歩にも取り組んできました。その結果、世界でも名立たる長寿国となっています。『長寿国を目指す』ということは高齢者が増えるということですが、昨今は高齢化対策という言葉があるように、高齢者が増えたので何か対策を取らなければいけないという流れになっております。対策と言われると、高齢であることが問題と捉えられ肩身の狭い思いをされる方もいると思いますが、元気な高齢者が増える分には何も問題はないのです。

これまで私たちは患者さん・利用者さんの『自立支援・在宅復帰』に力を入れて医療・介護を行ってきました。今年度からは『自立支援・在宅復帰』だけでなく、『社会の一員として生涯現役で活躍できる』お手伝いをしていきたいと考えています。

丈夫な体を作るためには、何よりも食生活が一番大事です。栄養に偏りがあると運動をしても筋力アップできません。個々の栄養状態の実態調査を行い、効果的な食

事を自宅でも続けていけるようアドバイスを行っていきます。栄養状態が改善したら運動です。運動も自宅で継続してできる方法を個別にサポートしていきます。

食事や運動についての知識を得て、体力・筋力が回復してきても、楽しくなければ長続きしないし目標達成つまり生涯現役は困難です。日本人は、『人の役に立つことで幸せを感じる世界唯一の民族』と言われています。

元気になったら子供達の登下校の見守りをする、朝からゴミ出しをする、洗濯物をたたむ、トイレ掃除をするなど些細なことでもいいのです。私たちも人生の先輩方とともに生涯現役社会を生きていきたいと考えています。

現代の疾病で問題となっている『がん』・『高血圧や糖尿病などの生活習慣病』・『認知症』は、食べすぎ・運動不足・ストレスが原因となっているとも言われています。

正しく美味しい栄養管理と適度な運動、そして目標や夢に向かってワクワク楽しむことでストレス解消しましょう。

患者さんや利用者さん一人ひとりの人生を輝かせること。ここで働く全ての人にとっても輝ける場所であること。それが、仁誠会の願いです。



## 介護統括本部



仁誠会 介護統括本部長  
東 健一

### 『利用したい施設・事業所No.1』 『働きたい施設・事業所No.1』

- 1、赤とんぼII「必ず元気になってもらえる」トータルケアとしてエリアNo.1
- 2、先進的な取り組み 業界を牽引するグレートカーンパニーとなる
- 3、働く人を大切に、働ける事を大切に、一人ひとりの成長を大切に
- 4、安定経営(部門を超えた連携)

#### 目標1

利用者ニーズに応じたサービスの提供  
他職種連携を大切に、自立支援、DTの展開を通して、利用者のADL・QOLの改善を目指します。(評価体制を構築)さらには、透析利用者・中重度利用者・認知症利用者など、受け入れを強化し、体調の安定を図ると同時に、ニーズに応じたサービスの提供を行います。

#### 目標2

最先端の福祉を目指して  
数年前から(電子カルテ導入)ICT化を進め、ペーパーレス90%達成ができています。2020年度は、勤怠管理システム、WEB会議・勉強会の導入など、更なる業務効率化・改善を目指します。また、介護ロボット、AIとの融合など、未来をしっかりと見据え最新のシステムを導入していきます。

更には、業務を細分化し、ICT+介護ロボット+専門職+パート職員(専門・無資格)など、専門性を発揮できる体制を構築します。

#### 目標3

チャレンジ

『チャレンジ』をテーマとした成長戦略を各部門・個人と立案し、1年後のあるべき姿を描き、目標達成を目指します。

#### 目標4

ONE TEAM

『一体感の組織を』  
選ばれる施設・事業所へ、私達は個々のスキルアップ、チームワークを大切に、更には部門を超えた連携を強化し、2020年度の方針・目標(数値目標)を介護統括本部職員200名全員で達成します。

## 看護部



仁誠会 看護部長  
吉本 涼子

### 「医療と介護の一体化で、患者さん一人ひとりの人生を輝かせること。ここで働くすべての人にとっても輝ける場所」と、理事長方針を発表された時、自分たちの役割は何かを考えた時、やさしく、やわらかく、寄り添い、求められている看護を実践することだと思いました。

『医療と介護の一体化で、患者さん一人ひとりの人生を輝かせること。ここで働くすべての人にとっても輝ける場所』と、理事長方針を発表された時、自分たちの役割は何かを考えた時、やさしく、やわらかく、寄り添い、求められている看護を実践することだと思いました。

自主的に、楽しみながら アイディア(情報)を提供し、求められる(必要とされる)看護を行います。と決め、「心技体」になぞらえた目標を達成するために、患者さんや利用者さんが、その人らしく生きていくためのサポート 自立支援を行いながら、看護師としての成長のため知識 技術を習得し、チームとして連携を図りながら仁誠会を明るく未来に導ける一員として役割を果たせて行けたらと思っています。

患者さんや利用者さんの人生を輝かせるには、自分たちも輝く必要があります。トライ&エラーの精神で、何事もワクワク、ドキドキしながらいるんな

## 技士部



仁誠会 技士部長  
宇並 美佐子

### 未来に向かってはばたけ！ 「5Gのエンジンニア」

仁誠会技士部は5クリニック合わせ現在、臨床工学技士51名、臨床検査技師18名、計69名で運営しています。10年前と比べると20名も人数が増え大きく成長しております。

近年透析技術も大きく進歩しており、自動除水、Eコーガイド下穿刺など透析においては当たり前のこととなりつつあります。オリンピッククイヤー2020年大きな節目の年から、10年後の未来は透析治療においてもはるかに想像のつかない未来となっているかもしれません。テーマにもある「いのちのエンジンニア」とは日本臨床工学技士会のテーマから引用しています。理事長方針の「いのち輝かせる」のいのち、臨床工学技士は生命維持管理装置を扱う仕事、すなわち、「いのち」イコール「生命維持管理装置を輝かせる」ことにもなります。医療機器をトラブルなく歯車をかみ合わせていくことで安全な医療体制を整えていきます。またEコーを扱える臨床検査技師と臨床工学技士、「いのちのエンジンニア」協働して患者さんに安楽な透析を提供します。穿刺成功率でいえば昨年度は仁誠会平均99.7%、光の森においては100%を達成した月もありました。さらに2020年度は穿刺成功率においては100%を目指します。

また、2020年度に向かってはばたきたため第一歩「技士甲子園」に初めてチャレンジしますので、今年度もよろしくお願ひします。

## 透析歴 30年

今、各種医療福祉の恩恵を受ける事もできて、  
恵まれた透析治療30年を迎えています。



坂梨 安徳さん  
(仁誠会クリニック大津)

平成元年3月、34歳で透析導入しました。今65歳を迎えようとしています。

長くもあり短いような気がする30年間で、こんなに長く生きられるとは思いませんでした。「先生、透析を何回するとよくなりますか」と聞きました。今では笑い話です。

先生からは「何年生きられる? 坂梨さんは若いから5年から10年は生きられるよ。うまくコントロールすると、20年は生きられるかもしれない。透析をやめるには移植しかない」といわれました。それが何の間違いか透析治療も30年を迎えています!

保田達彦の鶴田病院の西先生のもとで透析治療が始まり、続いて下村先生、池崎先生や哲也先生と、今も仁誠会クリニック大津で透析治療を受けています。

当時は透析の情報も少なく、「透析とはなにか?」も知

りませんでした。患者さんも少なく元気な患者さんが多かったのも、スタッフの目も行き届いて、気持ちにも余裕がありました。親身になってくれるスタッフのおかげで、透析治療とはどのようなものかも知ることが出来ました。透析の根幹を成すダイアライザーの性能が今より劣っていたので、自己管理は今以上に厳しく、「体重の増加は1日でドライウエイトの3%以内、2日で5%以内に抑えてください。透析は膨らんだり萎んだりする風船と同じで、心臓が弱ると長生きできませんよ」と口うるさく言われました。

今では、特定疾病療養受領書(特定疾病)、自立支援医療(厚生医療)、重度身障者助成制度など整うなど、各種の医療福祉の恩恵を受ける事もできて、透析治療30年を迎えています。

## 透析歴 30年

今は、支えてくれる家族が  
元気でいてくれることが  
いちばんの幸せです



古澤 つぎ子さん  
(仁誠会クリニック大津)

いま透析を開始して30年を振り返ると、長く短かったような気がしています。その間に幾度となく病気を繰り返したためかもしれません。

透析を始めたころは忙しく、家族と過ごす時間も少なく感じていました。そのようななか透析で友達になった人たちと熊本城や菊栽培をしている人の家に遊びに行くなどして支え合い、悩みを相談しあっていたのを覚えています。

その頃から野菜を作って配ることは楽しみでしたが、透析をしていることもあり、人と会うのが苦手になっていました。最近になってようやく部落の仲良し会の集まりで人と話す楽しさを感じています。いまは支えてくれる息子や、お父さんが元気でいてくれることがいちばんの幸せです。

これからも元気に過ごせるように頑張りたいと思います。

# 永年透析

## 20年・30年を語る

### 永年透析表彰 おめでとうございます

- ・30年 東園 壽子さん(黒髪)  
古澤 つぎ子さん(大津)  
坂梨 安徳さん(大津)  
菅 紀恵さん(大津)
- ・20年 大島 ヤス子さん(大津)  
片山 博史さん(大津)  
今村 絹子さん(光の森)

## 患者新年会に参加しました



令和2年1月19日(日)、仁誠会いまわり腎友会(仁誠会患者会)の総会と、新年会がメルパルク熊本にて開催されました。

令和初の新年会は患者さん職員あわせて約130名の参加で、永年透析20年、30年の表彰も行われました。

新参者ゆえ不慣れなことも多く、各クリニック窓口や坂梨会長のお力をお借りしつつ当日を迎えました。

会食に舌鼓、会話に花が咲き、カラオケを楽しむなど、笑顔あふれる賑やかな新年会となりました。

仁誠会クリニック大津 フロント  
山下

## 透析歴 30年

「元気」でいられる今、  
感謝しております



東園 壽子さん  
(仁誠会クリニック黒髪)

早いもので、透析30年を迎えました。

振り返り思い出すこと、透析を始めた頃には血管痛に苦しみ移植を考え、あと数日となったとき母の骨折により延期となり、考え直すこととなりました。そしてこのまま人工透析を選ぶこととなり、今となっては透析をしてよかったと思っています。

30年もの長期にわたり「元気」でいられるのも先生をはじめスタッフの皆様に変にお世話になっているからだ感謝しております。

昨年は心臓の手術を受け、何か月も歩くのも大変な月日を過ごしました。主人や娘たちには大変な心配をかけたと思っています。

今では元の元気を取り戻しつつあります。あと数年はこのまま頑張っていきます。よろしくお祈りします。



菅 紀恵さん  
(大津)



今村 絹子さん  
(光の森)



大島 ヤス子さん  
(大津)



片山 博史さん  
(大津)

## 患者さんとのコミュニケーションから、業務の枠が広がった!

下村 遥香(臨床工学技士)

1年間の間で検定をいくつか受け、プライミング・穿刺助動・スタート・リーダー業務が出来るようになりました。入社して数か月はマシンの業務を中心に教えてもらいました。その後リーダー業務に入るようになってからは、患者さんの顔と名前を覚えコミュニケーションをとることでその日の体調の変化を知り、異常があれば医師や先輩スタッフへ報告・相談することの大切さを理解しました。日に日に業務に慣れてきたことが嬉しいです。今後は穿刺にも挑戦していこうと思うのでよろしくお願いします。

仁誠会クリニックながみね



## 「リーダー業務」が大きな自信に

河津 由依(介護士)

入社してもうすぐ1年が経とうとしています。私がこの1年で成長したと感じる事は、通所フロアのリーダー業務をしている事です。当初は緊張してうまくしゃべることが出来ませんでした。そんな時に先輩方からアドバイスをもらいました。朝の挨拶、今日は何の日を話す時に声も大きく自信をもって話す事が出来るようになりました。まだまだ未熟で失敗も多いですが、失敗を恐れずにさらに成長していけるように頑張ります。

赤とんぼ黒髪



## 感謝と2年目に向けて

蒲生 若葉(フロント)

入社した時は緊張と仕事に対する不安が毎日ありました。初めてのことはばかりで何をやるにしても不安でいたり1人でパニックになっていたりと先輩方がすぐフォローしてくださったり、やり方を教えてくださったりととても助けていただきました。2年目になるので自分のことで精一杯になるのではなく周りにも気遣いができる、そして1年目より成長出来るようになります。

仁誠会クリニック大津



## 「この仕事についてよかったなあ」ところから感謝!

林田 紗由里(介護士)

学生時代に学んだ事柄を利用者支援に実践するために試行錯誤の一年でした。実習と現実の違いにも戸惑いながらも仕事に励んできました。至らぬ私にも「上手になったね」とか「ありがとう」と利用者さんから声をいただいた時など、この仕事についてよかったなあと思いました。日々の先輩方からのご指導や助言にもここから感謝しています。これからも一歩一歩着実に能力向上に努めていきます。

赤とんぼ入所科



## 私たちの1年間の成長



31年度入職者卒業研修

## 先輩たちを見てたくさんの事が学べた一年でした!

吉永 奈津美(介護士)

入社した頃は介護の経験がなかった為、一から介護の事について学んできました。最初の頃は、何をすればいいかわからず自信もなかった為、失敗や利用者の方を不安にさせてしまう事もありました。そんな私に先輩からアドバイスやご指摘をいただき、少しずつ出来る事も増えて、だんだんと自信もついてきました。気配りや心配りの面でも先輩達を見てたくさんの事が学べた一年でした。介護士としてまだまだこれからがスタートだと思い、季節の行事などに積極的に参加し、カクテルの提供などで利用者の方を楽しませていきたいです。

赤とんぼ通所科



## 責任のある業務を行うことが成長につながる

溝口 恭平(臨床工学技士)

2019年4月に入社して、一年が経とうとしています。入社時は何もわからず、先輩についていくだけで精一杯でした。優しい先輩方から仕事を教えてもらい、一つずつ出来る事が増えてきました。現在、新屋敷クリニックのレントゲンを担当しています。もちろんレントゲン撮影は業務外でできませんので、患者さんへ撮影漏れがないように、撮影日程のお知らせと、撮影名簿の作成を行っています。患者さんの治療をよりよくしていくためには、胸部レントゲンは必須です。責任のある業務を行うことが自分の成長につながると思います。一つひとつに責任を感じ、よりよい透析治療を提供することのできる技士を目指していきたいです。

仁誠会クリニック新屋敷



## 研修制度や先輩方の丁寧な指導でだいぶ自信もつきました

高橋 瑞穂(臨床工学技士)

入社当初は何もかもが初めてで、ほとんど分からず戸惑ってばかりでした。正直、技士として働いていけるのかどうか不安でたまらない毎日でしたが、研修制度や、先輩方の丁寧なご指導があり、1年ほど経つ現在ではマシン業務など様々な業務を一つ一つこなしていけるようになりました。だいぶ自信もついてきました。これからも初心を忘れずに業務に励み、さらに自信をつけられるよう頑張りたいと思います。

仁誠会クリニック黒髪



## 今、「穿刺」に挑戦!

佐藤 豪哉(臨床工学技士)

私が仁誠会に入社してもうすぐ1年になります。様々なことを学ぶことができました。まず機械の扱い方についてです。早出業務を行うようになり、警報への対応ができるようになりました。またリーダー業務を行うようになり患者さんの急変時にも対応できることが増えました。今は穿刺に挑戦しているのでたくさん練習を行い、穿刺に臨んでいます。まだまだ一人では分からないこともあります。周りの先輩方にご指導いただき、もっといろいろなことに対応できる技士になれるようさらに成長していきたいです。

仁誠会クリニック光の森



## 2年目に向けてステップアップ

松川 恵美(介護士)

入社してから一年が経ち、多くの利用者さんに関わる機会を頂くことができました。めまぐるしく過ぎる毎日を経て、毎日が発見と勉強の連続でした。自分の知識不足やコミュニケーション不足により、円滑に出来ない時もありましたが、先輩方の支えにより、乗り越えることが出来ました。今後も利用者さんのために「より利用者さんにあったケア」、「より利用者さん目線での行動」を常に念頭に置き、日々考え行動できるよう業務にあたっていこうと思います。

赤とんぼ入所科



## 自分自身の内面と向き合い自己成長へ

青木 美樹(介護士)

初めて介護の業界に飛び込み、最初は分からない事だらけでした。覚える事もたくさんあり、自分の未熟さや、焦りを感じることもしばしば。途中で挫折しそうになった事もありましたが上司や先輩及び周りのスタッフの方に恵まれたおかげもあり、頑張る事が出来ています。実際に介護の現場で、ご利用者の方々と向き合う中では、同時に自分自身の内面と向き合いながら自己成長させられている気がします。これからも、安心してもらえる介護の提供を心掛けていきたいです。

赤とんぼ大津



## 私の1年間の成長

梅田 拓郎(理学療法士)

私は、「利用者様に合ったリハビリを提供する事」と「人間関係」が成長できたと思っています。以前は、ただリハビリを行うと拒否される利用者様もおられました。今ではリハビリにゲーム性を入れ利用者様から「楽しかったです」と言われる機会が増えました。入社して慣れない職場で人間関係を作る事は大変でしたが、今は太鼓や踊りを通して人間関係が深まったと思います。これからも自分が出来ることを考え行動していきたいです。

ケアセンター赤とんぼ



## 「苦痛を与えないようなケア」の実践

村上 圭人(看護師)

看護師として入社して1年が経ちます。はじめのころは患者さんにケアや処置を行うとき、時間や手技もバラバラで苦痛を与えていたと思います。その失敗から先輩看護師をよく観察し、指導を受けながら業務を行うようにしました。慣れないことばかりでしたが手順をしっかりと覚え、苦痛を与えないようなケアが行えるようになってきたときには「自分も成長してきた」と感じることができました。今後も患者さんに苦痛を与えることのないケアを実践していきたいです。

仁誠会クリニックながみね



## 「透析看護を学びたい」これからも日々自己研鑽に努めます

日高 美紀(看護師)

仁誠会に入社し、6か月が経過しました。透析看護を学びたい気持ちがある反面、未経験な看護に対する不安な気持ちもありました。しかし、光の森クリニックは、先輩スタッフの方々に質問や相談しやすい環境であり、検定に合格するまでバックアップが充実しており、安心して業務をスタートすることが出来ました。現在、職場にも少しずつ慣れ、仕事に対してやりがいを持ちながら取り組むことが出来ています。学んだ事を、職場・患者さんに活かせるように、これからも日々自己研鑽に努め頑張っていきたいです。

仁誠会クリニック光の森



## 患者さんとの近い距離が、スキルアップに!

北平 裕恵(管理栄養士)

入社してすぐは、毎日が戸惑いと不安で緊張の連続でしたが、患者さんやスタッフの皆さんが気さくに話しかけてくれ、とても勇気づけられました。前職でも透析患者さんと関わることはありましたが、仁誠会では食事サービスや栄養指導等で患者さんとの距離が近くなり、新しい発見も多く、自分自身のスキルアップに繋がっています。これからも一人でも多くの患者さんと信頼関係を築けるように努力し、栄養の専門職として頑張っていきたいです。

仁誠会クリニック黒髪



## 相手の意見を尊重することを学びました

原田 陸(健康運動実践指導者)

私はこの1年で相手の意見を尊重することを学びました。相手とコミュニケーションを取る中で、相手の意見を否定せず、相手がなぜそのような意見になったかが大事だと思うようになりました。赤とんぼでは様々な職種の方が活躍されており、それぞれの職種の目線から見た意見があるので、意見をしっかりと聞き、より良いサービスが提供できるようにまだまだ頑張りたいです。

ケアセンター赤とんぼ



# 2020年度 地域活動年間スケジュール

## 赤とんぼ「健康講話」・「オレンジカフェ＆講話」

赤とんぼでは、それぞれ専門分野の職員が「健康講話」・「オレンジカフェ＆講話」を各月第1土曜日に開催しています。下記スケジュールをご覧ください。どなたでもご参加いただけます。

●場所 赤とんぼ 5階ホール ●時間 午後1時30分～2時30分

日程	健康講話(全5回) 参加費無料
4/4(土)	※中止
6/6(土)	初めてのヨガを体験しよう マインドフルネス呼吸法・椅子に座っての簡単ヨガ
8/1(土)	サルコペニア予防 動いて、食べて転倒と骨折を予防しよう
10/3(土)	タクティールケア体感会 スウェーデン生まれのタッチケアで癒されよう
12/5(土)	感染予防について 自宅で出来る感染予防

日程	オレンジカフェ＆講話(全5回) 参加費200円
5/2(土)	※中止
7/4(土)	成年後見人について 認知症になったらお金の管理は？財産は？施設入所は？
9/5(土)	認知症予防とアロマセラピー ～五感ケアで、いきいき健やかに～(嗅覚のメカニズム、認知症予防につながるアロマケア等)
11/7(土)	認知症予防訓練 認知症予防体操でいつまでも元気に！
2021年 3/6(土)	家族で支える認知症 実体験からみえてきたこと…

## 赤とんぼ大津「健康講話」

赤とんぼ大津でも、地域交流の場として専門分野の職員が「健康講話」を開催しています。

●場所 赤とんぼ大津地域交流室  
●時間 午後1時30分～2時30分 各月第4土曜日

日程	健康講話(全5回) 参加費無料
5/23(土)	※中止
7/25(土)	初めてのヨガを体験しよう マインドフルネス呼吸法・椅子に座っての簡単ヨガ
9/26(土)	サルコペニア予防 動いて、食べて、転倒と骨折を予防しよう
10/3(土)	感染予防について 自宅で出来る感染予防
2021年 3/27(土)	タクティールケア体感会 スウェーデン生まれのタッチケアで癒されよう



※内容が変わる場合もあります。その際はご了承ください。

【お問い合わせ】

ケアセンター赤とんぼ TEL:096-331-3737

赤とんぼ大津 TEL:096-273-9902



仁誠会は、地元チーム「ロアツソ熊本」「熊本ヴォルターズ」を応援します！



医療法人社団仁誠会 相談窓口 (透析・介護のことなら何でもお気軽にご相談下さい)

### ■仁誠会クリニック黒髪

〒860-0862 熊本市中央区黒髪6-29-37  
TEL:096-345-6533

### ■住宅型有料老人ホーム赤とんぼ黒髪

TEL:096-346-3939

### ■通所リハビリテーション赤とんぼ黒髪

TEL:096-346-3535

### ■仁誠会クリニック大津

〒869-1102 熊本県菊池郡菊陽町原水2973  
TEL:096-232-9595

### ■住宅型有料老人ホーム赤とんぼ大津

TEL:096-273-9904

### ■通所リハビリテーション赤とんぼ大津

TEL:096-273-9902

### ●赤とんぼ訪問看護ステーション

TEL:096-273-9908

### ■仁誠会クリニック新屋敷

〒862-0975 熊本市中央区新屋敷1-14-2  
TEL:096-211-5151

### ■仁誠会クリニック光の森

〒861-1108 熊本県菊池郡菊陽町光の森3-1-1  
TEL:096-285-3466

### ■仁誠会クリニックながみね

〒861-8043 熊本市東区戸島西2-3-10  
TEL:096-331-2211

### ■介護老人保健施設ケアセンター赤とんぼ

TEL:096-331-3737

### ●赤とんぼ居宅介護支援事業所

TEL:096-331-3811

### ●赤とんぼ訪問介護事業所

TEL:096-331-8879

### ■介護付き有料老人ホーム赤とんぼ長嶺

〒861-8039 熊本市東区長嶺南6丁目25-97  
TEL:096-368-8800

### ■小規模多機能ホーム赤とんぼ長嶺

TEL:096-368-8885

### ★赤とんぼ保育園(赤とんぼ長嶺敷地内)

TEL:096-288-9860

### ●個人情報保護について●

仁誠会では、当施設が保有している患者さん、その他関係者の個人情報に関して、関連法令・他法令を遵守し、個人情報の保護に取り組んでいます。個人情報は、当法人からの医療や介護サービスに関わる情報のご案内以外、他の目的には使用いたしません。



ホームページ

仁誠会窓口メールアドレス [jinseikai-madoguchi@jinseikai.or.jp](mailto:jinseikai-madoguchi@jinseikai.or.jp)